

【様式第7号】②大津市 母子健康手帳アプリ等 非機能要件一覧

(※)「対応状況」の回答について
○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
1	可用性	継続性	RPO（目標復旧地点）※（業務停止時）	平常時、業務停止を伴う障害が発生した際には、1営業日前の時点（日次バックアップからの復旧）までのデータ復旧を目標とすること。		
2	可用性	継続性	RTO（目標復旧時間）※（業務停止時）	平常時、業務停止を伴う障害が発生した際には、1営業日以内でのシステム復旧を目標とすること。		
3	可用性	継続性	RLO（目標復旧レベル）※（業務停止時）	平常時、業務停止を伴う障害が発生した際には、一部システム機能の復旧を実施すること。		
4	可用性	継続性	システム再開目標（大規模災害時）	大規模災害時、システムに甚大な被害が生じた場合、システムは、一ヶ月以内に再開することを目指す。		
5	可用性	継続性	稼働率	年間のシステム稼働率は99.5%以上を目標とすること。計画停止は事前に本市と協議し、利用者への影響が少ない時間帯に実施すること。		
6	可用性	災害対策	復旧方針	ディスクアレイなどの外部記憶装置を物理的に複数台用意するなど、冗長性が確保された同一の構成で情報システムを再構築すること。		
7	可用性	災害対策	保管場所分散度	遠隔地へのデータ保管は、受託者による提案事項とすること。		
8	可用性	災害対策	保管方法	大規模災害時のデータ保管方法は、受託者による提案事項とすること。		
9	性能・拡張性	業務処理量	ユーザ数	利用者数は、不特定多数のユーザが利用できること。		
10	性能・拡張性	業務処理量	同時アクセス数	同時アクセス数は、不特定多数のアクセス有りとする。想定人数については、判断困難であるため、すでに導入されている同規模自治体相当と想定し提案いただきたい。		

(※)「対応状況」の回答について
 ○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
11	性能・拡張性	業務処理量	データ量（項目・件数）	データ量は、受託者による提案事項とすること。		
12	性能・拡張性	業務処理量	オンラインリクエスト件数※	オンラインリクエスト件数は、仕様の対象としない。		
13	性能・拡張性	業務処理量	バッチ処理件数	業務処理件数は、仕様の対象としない。		
14	性能・拡張性	業務処理量	ユーザ数増大率	想定する利用者数の増大率及び対応可能な拡張範囲を提案すること。		
15	性能・拡張性	業務処理量	同時アクセス数増大率	想定する同時アクセス数の増大率及び対応方法を提案すること。		
16	性能・拡張性	業務処理量	データ量増大率	データ量増大率は、受託者による提案事項とすること。		
17	性能・拡張性	業務処理量	オンラインリクエスト件数増大率	オンラインリクエスト件数増大率は、受託者による提案事項とすること。		
18	性能・拡張性	業務処理量	バッチ処理件数増大率	バッチ処理件数増大率は、受託者による提案事項とすること。		
19	性能・拡張性	性能目標値	通常時オンラインレスポンスタイム※	通常業務時のオンラインレスポンスタイムは、受託者による提案事項とすること。		
20	性能・拡張性	性能目標値	アクセス集中時のオンラインレスポンスタイム	業務繁忙等によるアクセス集中時のオンラインレスポンスタイムは、受託者による提案事項とすること。		
21	性能・拡張性	性能目標値	通常時バッチレスポンス※順守度合い	通常時のバッチレスポンスタイムは、受託者による提案事項とすること。		
22	性能・拡張性	性能目標値	アクセス集中時のバッチレスポンス順守度合い	業務繁忙等によるアクセス集中時のバッチレスポンスタイムは、受託者による提案事項とすること。		

(※)「対応状況」の回答について
 ○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
23	運用・保守性	通常運用	運用時間（平日）	平日は24時間利用を前提とすること。計画停止を除き、予約・問診を含む住民向け機能を常時利用可能とすること。		
24	運用・保守性	通常運用	運用時間（休日等）	休日等も24時間利用を前提とすること。計画停止を除き、予約・問診を含む住民向け機能を常時利用可能とすること。		
25	運用・保守性	通常運用	外部データの利用可否	データ復旧の際、外部データは利用できないとすること。		
26	運用・保守性	通常運用	データ復旧の対応範囲	データ復旧の対応範囲は、障害発生時のデータ損失防止とすること。		
27	運用・保守性	通常運用	バックアップ取得間隔	バックアップの取得間隔は、日次で取得すること。		
28	運用・保守性	通常運用	監視情報	エラー監視（トレース情報を含む）を行うこと。		
29	運用・保守性	保守運用	OS等パッチ適用タイミング	OS等のパッチについては、緊急性の高いパッチ※は即時に適用し、それ以外は定期保守時に適用を行うことを目標とする。		
30	運用・保守性	運用環境	マニュアル準備レベル	運用マニュアルについては、情報システムの通常運用と保守運用のマニュアルを提供すること。		
31	運用・保守性	運用環境	外部システムとの接続有無	外部システムとの連携を有りとする。少なくとも健康かるてへのCSV連携を実施すること。将来のPMH等との連携拡張にも対応すること。		
32	運用・保守性	サポート体制	保守契約（ソフトウェア）の種類	ソフトウェアのアップデートは受託者が実施すること。		
33	運用・保守性	サポート体制	ライフサイクル期間	ライフサイクル期間は、5年とすること。		

(※)「対応状況」の回答について
○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
34	運用・保守性	サポート体制	定期報告会実施頻度	運用状況の定期報告は、少なくとも月1回又は本市と協議して定めた頻度で実施すること。重大障害・セキュリティ事案は定期報告を待たず速やかに報告すること。		
35	運用・保守性	サポート体制	報告内容のレベル	保守の定期報告は、ベンダーによる提案事項とすること。		
36	運用・保守性	その他の運用管理方針	問い合わせ対応窓口の設置有無	本市職員向け問い合わせ窓口を設け、標準的な対応時間は平日8時40分から17時25分までとするが、土・日・祝日に開設する施設に対して柔軟に対応すること。障害・情報セキュリティインシデント等の緊急連絡は24時間365日受け付ける体制とすること。		
37	移行性	移行時期	システム移行期間	既存システムから新システムへの移行期間は、3ヶ月未満とすること。		
38	移行性	移行時期	システム停止可能日時	システム移行時のシステム停止可能日時は、利用の少ない時間帯（夜間など）とすること。		
39	移行性	移行時期	並行稼働の有無	システム移行時の並行稼働期間は、無しとすること。		
40	移行性	移行対象（機器）	設備・機器の移行内容	現行システムで利用している設備・機器は、移行対象無しとする。		
41	移行性	移行計画	移行のユーザ/ベンダ作業分担	現行システムから新システムへのデータ移行作業は、本市と受託者が共同で実施すること。		
42	セキュリティ	前提条件・制約条件	遵守すべき規程、ルール、法令、ガイドライン等の有無	個人情報保護法、大津市個人情報保護法施行条例、大津市情報セキュリティポリシー、母子保健法、電子版母子健康手帳ガイドラインその他本業務に関係する法令・ガイドラインを遵守すること。		
43	セキュリティ	セキュリティリスク分析	リスク分析範囲	セキュリティリスク分析を実施する範囲は、重要度が高い資産を扱う範囲、あるいは、外接部分とすること。		

(※)「対応状況」の回答について
○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
44	セキュリティ	セキュリティ診断	Web診断実施の有無	Webアプリケーション等のセキュリティ診断を実施すること。少なくとも本稼働前及び重大な改修時に、必要な診断・確認を行い、重大な脆弱性を解消してから本番反映すること。		
45	セキュリティ	セキュリティリスク管理	ウイルス定義ファイル適用タイミング	システム脆弱性等に対応するためのウイルス定義ファイルについては、定義ファイルリリース時に実施すること。		
46	セキュリティ	アクセス・利用制限	管理権限を持つ主体の認証	管理者、特に個人情報閲覧・出力や権限管理を行う特権アカウントは、多要素認証を必須とすること。認証方式及び再認証条件を提案すること。		
47	セキュリティ	アクセス・利用制限	システム上の対策における操作制限度	操作制限は、必要最小限のプログラムの実行、コマンド※の操作、ファイルへのアクセス※のみを許可すること。		
48	セキュリティ	データの秘匿	伝送データの暗号化の有無	利用者端末、管理者端末、健診従事者端末とサービス間の通信は全て暗号化すること。		
49	セキュリティ	データの秘匿	蓄積データの暗号化の有無	氏名、住所、健診・問診情報その他機密性の高い蓄積データは暗号化すること。暗号鍵の管理方法を提示すること。		
50	セキュリティ	不正追跡・監視	ログの取得	管理者ログイン、個人情報閲覧、登録・修正・削除、CSV出力、権限変更等の重要操作ログを取得し、不正利用の追跡ができること。保存期間及び閲覧権限を提案すること。		
51	セキュリティ	不正追跡・監視	不正監視対象（装置）	不正監視対象は、重要度が高い資産を扱う範囲、あるいは、外接部分とすること。		
52	セキュリティ	Web対策	セキュアコーディング、Webサーバの設定等による対策の強化	セキュアコーディング、Webサーバの設定等は、対策を強化すること。		
53	セキュリティ	Web対策	WAF※の導入の有無	WAFの導入は、有りとすること。		

(※)「対応状況」の回答について
○：対応可能 △：対応予定 ×：対応不可

					回答票（対応状況）	
項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	大津市 要求目標等	対応状況	○以外の場合対応状況を記載
54	システム環境・エコロジー	システム制約/前提条件	構築時の制約条件	システム構築時には、条例等の制約有り(重要な制約のみ適用)とすること。		
55	システム環境・エコロジー	システム制約/前提条件	運用時の制約条件	システム運用時には、制約有り(重要な制約のみ適用)とすること。		